



一般社団法人
日本第三者住宅品質検査技術者認定機構
Japan the Alternative Residential House Quality Inspector Accredited Association

JAQUA マンスリーレポート

■ 事務局からのお知らせ

9月の『JAQUA マンスリーレポート』は、旭建材株式会社主催の施工品質向上研修（2日目）、住まい夢ネットにてJAQUA現場監督士資格検定、パナソニックアーキスケルトンデザイン株式会社民法改正のポイントを講演、特集に、『マイホームの知って得する豆知識（建具調整①）』をJAQUAとして考えて行きたいと思えます。

■ JAQUA 活動報告

【8月20日】

■ 施工品質向上研修2日目（三重県）

旭建材株式会社守勢で施工品質向上研修（第2日目）三重県津市に本社を置く『お役立ちの質』の旭建材株式会社様の取り計らい実施させていただきました。3日間で計11時間の研修となり、机上研修から実際の現場での検証を含めた実践的な研修です。独自のノウハウと情報ネットワークを駆使して旭建材株式会社様が全面バックアップされています。今回は株式会社北山建築様の現場をお借りして現場研修実施させていただきました。今回の工程は、構造金物、外部防水完了時です。住宅瑕疵の大半を占める漏水原因になる事象を中心に研修いたしました。外部では防水、通気について、内部ではサッシ廻りの断熱材の考え方、考え方について各社監督さんから積極的に質問、意見がありその内容を真剣に自社の今後に取り入れられないか考えられていた姿が印象的でした。又、北山建築様の現場は敷地外から建物廻り、材料の養生までの整備に皆様感心されていました。現場提供して頂いた株式会社北山建築様も皆さんの話を真剣にとらえ自社の向上の一つにされようとされていました。次回（第3日目）で研修も最終日となりますが、現場研修で上がった様々な意見を自社ととらえてどのような意見が出るか今から楽しみです。今回、現場提供をしていただきました株式会社北山建築様ご協力有難うございました。

【株式会社北山建築】：<https://kokorohome.co.jp/>

【旭建材株式会社】：<http://asahikenzai.net/index.html>



【現場風景1】



【現場風景2】

【8月20日】

■ 現場監督士資格検定試験

岡山にあります住まい夢ネット・株式会社ウッドワールドのぞき様本社にてJAQUA現場監督士資格検定試験を開催致しました。テクニカル試験にて現場に求められる4大管理「安全」「品質」「施工」「管理」に専門知識を加えた60問120分の試験とヒューマンスキル試験にて知識と対人能力・対応能力をはかる6問90分の試験を実施致しました。次回は2019年10月8日に予定しております。



【検定風景1】



【検定風景2】

【8月22日】

■ 民法改正ポイントセミナー

パナソニックアーキスケルトンデザイン株式会社主催の首都圏地区テクノストラクチャー工務会にて2020年4月1日民法改正のポイントを講演させていただきました。



【講演風景1】

限られた時間の中で80名以上

の参加者の方々に真剣に聞いて頂き、さらに詳しくご説明する10月21日開催予定のセミナーにも既に参加希望の事業者様がいる等施工品質向上の重要性を改めて感じる事が出来た一日になりました。

【お知らせ】

この度、JAQUA会員・賛助会員の事業者様に会員証を発行致しました。

JAQUAの活動にご賛同いただきありがとうございます。今後ともよろしくお願い致します。



■今月の特集：マイホームの知って得する豆知識（建具調整①）

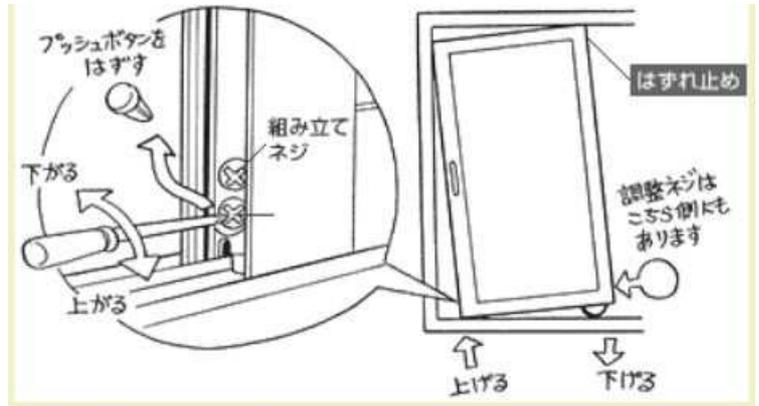
1 はじめに

今回は、少し専門的な内容から一般の方々に知って得する豆知識をご紹介します。建物の建具葉日々使用するものです。使用頻度によって建付けが悪くなり開閉、施錠に不具合が生じる場合があります。定期的な点検時等でプロにお願いするのの一つですが、現在の建具には、プラスのドライバー1本で調整できる物も多いのでその方法についてお話ししたいと思います。

2 引き違いアルミサッシの調整

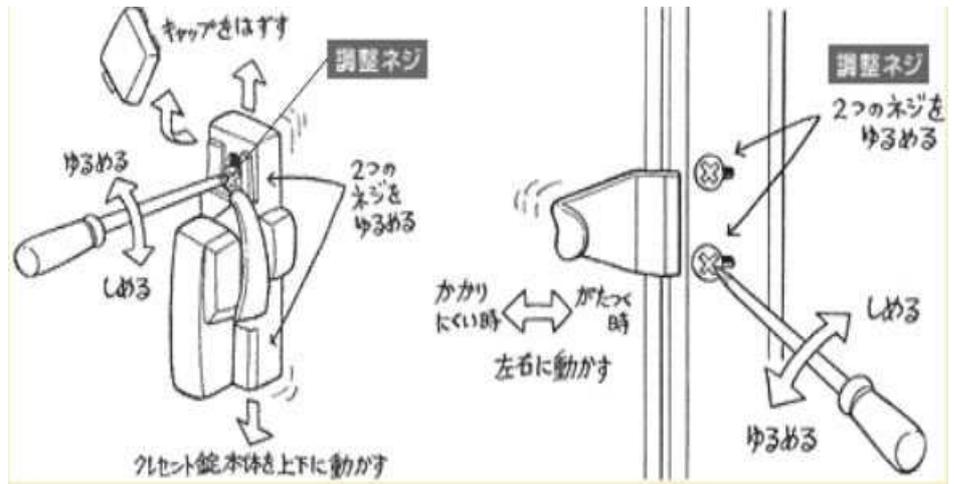
・建付け調整

サッシの開閉時に、経年使用で上と下が隙間が一緒であれば良いのですが、どちらかの隙間が大きき場合は、ガタツキが生じます。その場合の一般的な調整方法を説明します。調整ネジを回し、高さを調整します。サッシを上げたい場合は右に、サッシを下げたい場合は左に回します。調整のネジは、両方にあるので、それぞれで上げたり下げたりして、上と下の隙間を均等にし再度開閉を確認してガタツキが無ければ完了です。



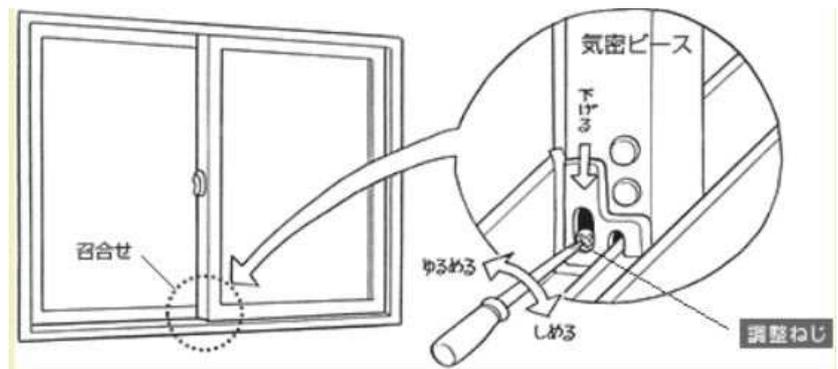
・クレセント錠の調整

クレセント錠がかかりにくかったりかかってもサッシがガタつくような場合クレセント錠本体と受けの部分を調整が必要です。錠がかかりにくい場合は、上記に記載致しました戸車の調整を行うことでも良くなる場合もあります。ドライバーで調整ネジをゆるめると、クレセント錠本体は上下に、受けの部分は左右に動きます。かかりやすい位置に合わせ、ネジをしっかり締め完了です。



・気密ピースの調整

戸車を調整した後、機密性を保つために、召し合わせ（サッシ戸が重なる部分）下の気密ピースを下げて、枠とのすき間を発生させないように調整が必要です。この気密ピースは、ない場合もあります。ドライバーで調整ネジをゆるめ、気密ピースを下げ枠とのすき間をなくした後、調整ネジを締め完了です。



今月の予定

- 9月 10日 山京建設・施工品質向上研修（第一日目1クール）
- 9月 10日 旭建材施工品質向上研修（3日目）
- 9月 13日 山京建設・施工品質向上研修（第一日目2クール）
- 9月 24日 山京建設・施工品質向上研修（第二日目1クール）
- 9月 24日 施工品質向上研修（1日目）
- 9月 25日 FITSW会施工品質向上研修（2日目）
- 9月 27日 山京建設・施工品質向上研修（第二日目2クール）



一般社団法人

日本第三者住宅品質検査技術者認定機構
Japan the Alternative Residential House Quality Inspector Accreditation Association

〒190-0003 東京都立川市栄町4丁目2番98号
TEL：042-540-7870/FAX:042-540-7871
ホームページURL：http://www.jaqua.or.jp